

Plum



December
2025

Issue
#13

特集

事業報告

- 多文化共生事業報告
- 男女共同参画事業
- 今後の予定

第4回ツナガリエ石橋まつり開催



ダ

イ

バ

ー

シ

テ

イ

を

1階
ステージ

5階
多文化体験



United States Of America



Jazz Performance

ジャズパフォーマンス



外国人が見た日本写真展

Russian Dance

ロシアダンス



Russia



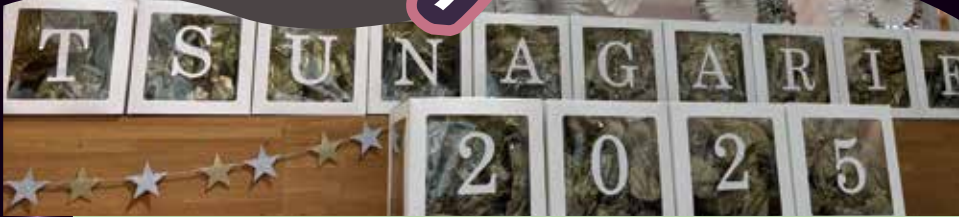
11月15日に、ツナガリエ石橋まつり
1階の特設ステージで、ロシアダンス
を披露され、美しい歌声が響き渡り、
フェニックスは、鮮やかな衣装で会場が一つになりま
チーム、ムクタカラアール、
たびに奏でられるアンクルダンス
を体感できるステージで、
の一角に飾られた「外国の文化」のコーナー
も多く、訪れる方たちの注目を集めています。

5階には、多文化を体験できる「多文化体験」
フロアにいる各国のボランティアが、
挨拶や早口言葉にチャレンジし、
各国のバッジが作れる缶バッジ作り、
釣りコーナーやボードゲームコーナーなど、
人たちが一緒に楽しめるイベントが盛りだくさんです。

早口言葉



多文化



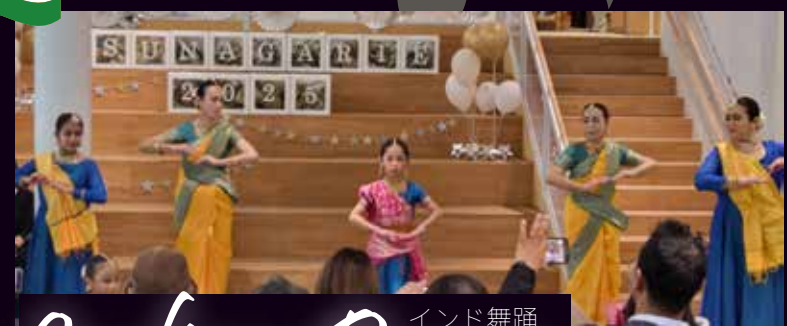


ラ に



India

ツナギエ石橋まつり 2025 を開催しました。
 は、ホゼア・ベーカーさんが耳馴染のあるジャズナンバー
 がロビー中に響き渡りました。ロシアのダンスグループ、
 かな伝統衣装に身を包み、軽快なリズムに乗ったステッ
 しました。ステージのとりはインド舞踊のカタックダンス
 ートマ。きらびやかなサリーの衣装と、ステップを踏む
 クレットの鈴の音が、視覚・聴覚の両方からインド文化
 でした。数々のステージパフォーマンスの傍ら、ロビー
 外国人の目を通して撮った写真」たちは、ユニークな作品
 の目を楽しませてくれました。



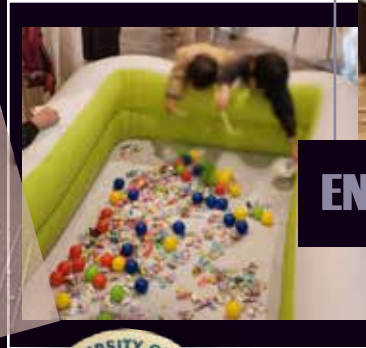
Indian Dance

インド舞踊

体験できるコーナーを設置。小さな子どもから大人まで、
 ランティアさんたちを探しながら、様々な国の言葉で
 レンジしました。チャレンジの後には、お気に入りの
 バッジコーナーも人気でした。その他にも、消しゴム
 ゲームコーナー、台湾の切り絵コーナーなど、多国籍の
 ひと時となりました。



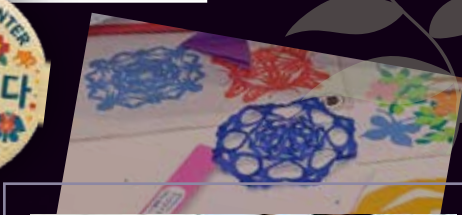
ENJOY FISHING



体

験

切り絵



外国語であいさつラリー

9/12・19

FRI

日本語ボランティア養成講座

にほんごカフェ ボランティア養成講座



● あなたの年代をお聞かせください。

年代別



● この講座をどうやって知りましたか。

その他, 27%

- 図書館と阪大の学生さんから
- 直接市役所に問い合わせました。
- ツナガリエ1階のキラン

ホームページ, 27%

広報誌, 46%

● 養成講座の内容についてお聞かせください。



● 講座の内容でよかったこと、印象に残ったことを教えてください。

(アンケート内容より一部抜粋)

- ・「学習者にストレスを与えないことが大事である」ということが印象に残った。
- ・学習者さんも指導者さんも同じ立場であること。
- ・共に学んでいくという事に感銘しました。
- ・日本語をあらためて真から受け止めることができました。

● 講座の内容で役立つと思ったことを教えてください。

- ・家での言葉遣いにも気をつけるようになった。
- ・学校ではなく、対等な生活者としての視点
- ・寄り添って生きていくということ

● その他、ご意見等ございましたら、お聞かせください。

- ・人生の中で良い勉強になりそうです。ありがとうございました。

にほんごカフェのボランティア養成講座を今年も開催し、約 20 人の方に参加いただきました。講座の初日は伊東和子さんに、外国人とのコミュニケーションと心構えについて講義いただき、2 日目は榎原智子さんに、にほんごカフェで活用中のテキスト「きいてまねてはなして」の内容説明と活用法など実際の活動で役立つお話をしていただきました。今後の皆さんの活躍が楽しみです。

||| にほんごカフェ開催日 |||

毎週火・水・木曜日

午前 10 時～ 11 時 30 分



9/26

FRI

国際理解授業

ほそごう学園 7 年生

前半 20 分は「日本に暮らす外国人」をテーマに、池田市に暮らす外国人についての実情などを話しました。後半には「ひょうたんじま」の「あいさつゲーム」を実施。ゲームの後のふりかえりでは、世界には様々なあいさつがあり、それぞれ文化は違っても、互いの違いを認め合い、相手を敬う気持ちの大切さについて話し合いました。



ナガル

ベトナム
Vietnam

ベトナム
生春巻き

男女共同参画事業

中谷先生の工作教室

9/13
SAT

自分だけの三輪カーを作ろう！
パパと子のものづくり
ワークショップ



今回は三輪カーの制作に挑戦しました。モーターを取り付け、リード線をつなぐなど、本格的な作業も多く、難しいところはお父さんに手伝ってもらいながら、集中して作業を行う姿が印象的でした。同じ説明を受けて作っているながら、実際走らせて見ると、三輪カーの走るスピードや、走る方向など様々で、また、少しの改良でさらに変化が起きる。ものづくりの面白さを肌で感じてもらえたように感じています。

11/8
SAT

自分の気持ちによりそうために
池田市こころのケア講座

ファシリテーターの熊田さんより、知識を得ることでモラハラから自分を守り、トラウマの根源にある無力感を軽減する方法についてお話いただきました。モラハラとは言葉や態度によって相手の心を傷つけ、尊厳を奪う「こころへの暴力」であり、指導や「あなたのために」という言葉で隠されている場合もあるため、「私が悪い」と思い込まれる危険があると学びました。参加者からは「心のザワザワに耳を傾け、もっと大切に選択し直すことにしようと思った」という感想があがりました。



11/17
FRI

男性のセカンドライフを応援します！
IDC 家事教室 ～簡単エプロンづくり～

第1回目はエプロンづくりに挑戦しました。参加者の皆さんは慣れない裁縫作業に集中して取り組まれている様子で、講師の明るく親しみやすい雰囲気づくりのおかげもあり、終始和やかな雰囲気であった部分が印象的でした。少人数であったため、細かいところまで講師が参加者に対して手取り足取り対応できていたため、これは少人数ならではの良さであったように思います。家事ルーティンについて、魅力再発見ワークについての解説もあり、充実した講座となりました。



色々な世代の女性のための IDC おしごと Cafe

9/26
FRI

「ミドル・シニア女性のためのキャリアデザイン」



これまでのさまざまな経験を活かして、これからの働き方、自分らしいキャリア、楽しく生きていくためのお金と仕事について一緒に考えました。まずはライフプランを立て、自分に合う働き方を知り、可視化することで、何を自分はしたいのかを具体的に考えることができました。その後、年金や投資などお金について最新の情報を学びました。講師の植田さんの「金額で考えるのではなく、いつ自分がお金を使いたいかを優先すべき」という言葉が印象的でした。

9/29
FRI

「わたしと仕事～リスキングのはじめ方～」



適職診断やハローワークについての説明、職業訓練や給付金について学びました。使える情報を知ることができたのはもちろん、講師自身が体験してきたエピソードも多く紹介されたことで、より身近にハローワークを感じることができた講座になりました。

11/9
SUN

パパ料理～オムライスにチャレンジ～
いけだパラスクール



育児中のパパとその子どもが集まり、6児の父でシェフである大下さんから「パッカンオムライス」の作り方を指導していただきました。基本的なレシピだけでなく、付け合わせの飾り切りや野菜の形から動物を連想するクイズなど「食育」の視点からも楽しく料理ができるヒントを教えていただき、子どもたちも目を輝かせていました。最初は慣れない手つきだったパパも、大下さんの明るく丁寧な指導により美味しくそうなオムライスを作ることができました。参加したパパからは「目からうろこの情報がたくさんあり勉強になった。家でも料理の機会を作っていこうと思う」「日常の家事から取り組んでいきたい」という感想が寄せられました。

11/28
FRI

池田市ダイバーシティセンター×いけだウオンパッド塾
みなさんのまちにみんなの居場所を
LGBTQについて考える大久保暁さん講習会

大久保暁さんを講師としてお招きし、大久保さんの生い立ちなどこれまでの話や、LGBTQ に対する世の中の現状など幅広くお話いただきました。最初の頃は暁さんパートナーの希望さんお二人で来ていただいていたのですが、今ではお子さんが2人も増え、猫たちと共に賑やかな毎日を送られているとのこと、嬉しく思いました。お話の中で出てきたように、大阪万博会場にはオールジェンダートイレがいくつもあり、世の中が少しずつ多様な性に寄り添った環境づくりが広がってきているのではないかと感じた一方で、チラシや掲示物が女性に対するものはピンク、男性に対するものは青となっていないかなど、無意識に誰かを傷つけている行動がないか今後も考え続けていかなければならない課題は多くあると知る機会となりました。



チャレンジ宣言！！



12月6日(土)に、最終回となるIWN5回目を開催し、これまでのプログラムの集大成として一人一人のチャレンジ計画を5分で発表する「チャレンジ宣言」を行いました。参加者のみなさんは緊張している様子でしたが、宣言の前に全体コーディネーターの小安さんからプレゼンのコツを伝授していただき、仲間たちと最後の練習をしたことで緊張がほぐれた様子でした。

本番は9名の参加者が、市長・小安さん・第2回講師の蒲生さん・チャレンジ支援金審査委員・そして応援に駆けつけた1期生の前でチャレンジ宣言を行いました。内容は市民同士の助け合いをすすめる仕組みづくりや多文化共生、教育やスポーツなど“九人九色”でしたが、どの宣言にも中心には「人とつながる」という思いがありました。これまでのプログラムで得たロジカルシンキングやコミュニケーションスキルを存分に発揮した発表となり、一人ひとりに熱い拍手が送られました。

市長からは、「参加者の皆さんが羽ばたくことは池田市にとって大きな財産です。誰かが手を差し伸べる池田市であってほしいと思います」とエールが贈られました。

みなさん、本当にお疲れ様でした！

2025.12.6 IWNチャレンジ宣言!!

Ikeda Women's Network

English Cafe
誰ぞwelcome! な

おうち教室
経験」の少ない
子どもたちへの学習

地域・親子が
元気になる
つながりサポート
世代間の
相互理解の
まかせ

仕事と介護の両立

自分の軸を
持つこと...♪

居場所を変える
終の棲家
はどこ…?

ミニライト
モルック大会

地域交流の場へ


女性に光輝く池田
メ＝タリ
サポート!
経済を回復!

みんなにやさしい
まちづくり

手話Link

- ① まずは3回やる!
- ② 誰かと小さくやる!
- ③ 差別化をやる!

誰かが手
差しをばす次田市へ！
がんばりすぎず！やりまう〜

 グラレコ IWN1期生 塩谷祐希さん

自分の思いをカタチに。

今後の予定

IDC 男性のセカンドライフを応援します！

家事教室

家事が自分できると、退職後、家庭で過ごす時間が長くなっても暮らしやすくなります。家事を楽しむことができるようになると、毎日の生活が充実してきます。この講座では、料理と裁縫の基礎を学びます。男性の皆さん！ どうぞ気軽にご参加ください。

11月17日（月）

・餃子作り
・お刺身作り
・家事用語を覚えよう
・防災準備品チェック

時間 午前10時～正午

12月12日（金）

はじめての料理

・お粥作り
・ご飯作り
（肉じゃが、肉じゃがの味噌汁）

時間 午前10時～午後1時

12月19日（金）

ちょこっとクリスマス料理

・鮭の香煎パン粉焼き
・山芋のグラタン
・その他

時間 午前10時～午後1時

2026年 1月9日（金）

かんたん中華料理

・回鍋肉（ホイコーロー）
・トマトと卵のスープ
・その他

時間 午前10時～午後1時

【費用】 ~~2,000円~~ 1回500円

【場所】 ダイバーシティセンター

【定員】 12名 **1日だけの参加もOK!!**

【対象】 男性で、全日参加できる方

・材料の関係で、裁縫や献立の変更があるかもしれません。
・アレルギー対応は行っておりません。

講師 山下 晶子
管理栄養士
NPO法人ライフスキル研究所副理事長

毎日どらものが
お楽しみですよ！

申し込み >>>>

二次元コードからお申し込みください。

池田市ダイバーシティセンター 池田市石橋1-2-3-6 ツナガリエ石橋5階 idc@city.ikeda.osaka.jp 072-735-7589

ダイバーシティセンター
危機管理課
いけだワンパット塾
池田市

防災＝特別な人の仕事？ ～誰もが担い手になれる地域づくり～

2025年12月19日（金）
午後1時30分～3時30分

災害は誰にとっても突然の出来事です。突然の「もしも」への備え方は、一人ひとりの視点の違いを活かすことでもっとあたたかくなるはず。今回の講座では、性別や年齢、立場の違いを超えて「皆で考え、皆で備えよう」防災の形を学びます。地域の担い手として、災害時も安心して支え合えるコミュニティづくりをめざしましょう。

場所 池田市役所7階 大会議室

定員 40名（先着順）
※本講座には、市職員も参加します。

講師 おさない 小内 世喜子
一般社団法人東大阪同歩会地域ふれあい代表理事、青森県防災アドバイザー、防災士

2024年1月の能登半島地震以降、11回にわたって被災地水戸市などの被災者支援に入り、避難所の開設、運営にも携わる、NHK「日曜討論」『おはよう日本』などに出演、第5回ジャパンSDGsアワードにて「特別賞」、文部科学省（内閣府、文部科学省）の有識者会議委員、内閣府男女共同参画推進半島地震対応状況調査委員会委員、山形県防災推進協議会委員も務める。青森市在住。

主催 ダイバーシティセンター
072-735-7588

危機管理課
072-754-6263

※自主防災組織の方は危機管理課へ（072-754-6263）お申し込みください。

11月22日（土）受付スタート
申し込みは二次元コードから

ルーリーピン 魯礼萍さんと一緒に

餃子づくり

費用 500円

定員 10名
(定員を超えたら抽選)

日時 2026年1月26日(月)午前10時～14時

場所 池田市ダイバーシティセンター 多目的スペース
(阪急宝塚線石橋阪大前西口下車 石橋1-23-6 ツナガリエ石橋5階)

申し込み 1月5日(月)から13日(火)二次元コードより申し込み下さい。

問い合わせ 池田市ダイバーシティセンター
☎072-735-7588
✉ idc@city.ikeda.osaka.jp

1月13日(月)まで

WINTER いけだ パパスクール

パパのためのスクールを開講しています！
プレパパ、そして育児中のパパの皆さん、一緒に学び、交流しましょう！

2026年2月7日(土)

「産後ケアとパートナーシップ」

産後NPO代表 マドレボニータ 共同代表理事 山本 裕子

結婚で生まれ変わった女性の代表者。大学卒業後にモデル・女優を経て、2005年に育児をスタート。産後の母が孤立感を抱き、2016年には産後ケアセンターを立ち上げ、2019年には産後ケアを推進し、産後の暮らしを支援しました。2020年に共同代表に就任し、産後ケアセンターの母に寄り添っています。プライベートでは、産後と10歳の娘の暮らしを大切にしています。今だからこそ感じる産後ケアの大切さを、次世代へ伝えていきます。

時間 午前10時～11時30分

対象 プレパパ、育児中のパパ。子連れでの参加も可。

定員 20名

場所 ツナガリエ石橋5階 池田市ダイバーシティセンター

コーディネーター 荒木 正太
NPO法人ファザーリング・ジャパン会員。池田市在住・4男の父

☆ 申し込み ☆

二次元コードより申し込みください。

池田市ダイバーシティセンター
Ikeda Diversity Center
大阪府池田市石橋1丁目23番6号ツナガリエ石橋5階
☎072-735-7588 072-735-7589 idc@city.ikeda.osaka.jp [Facebook] facebook.com/ikedadiversitycenter

池田市ダイバーシティセンターニュースプログラムは
年4回6月、9月、12月、3月に発行します。

